

注意事項

確率・統計（電子情報システム工学科）

成績について

- ① 15回の講義の内10回以上出席し、期末試験を受けなければならない。これを満たさない場合は不受講扱いになるので注意すること。出席回数は足りているが、期末試験を受けなかった場合、申し出があれば不可扱いとする。また、遅刻は欠席扱いとする。特別な事情がない限り出席に関しての救済処置は行わない。
- ② 期末テストにおいて100点満点中60点以上取ったものに単位を認定する。ただし、欠席回数が2回以下のものには、出席点として期末テストの成績に10点を加算する。素点は $(\text{得点}-60) \times 4/5 + 60$ 。追試験は特別な事情がない限り行わない。
- ③ 昨年度、大野の講義を受け不可であった学生は、期末試験のみ受ければよい。ただし、一昨年度以前に受けた学生は、講義を受ける必要がある。
- ④ 3年生・4年生を対象にレポートを課す。詳細はHPを見ること。
- ⑤ 他学科の学生がこの講義を受ける場合、必ず大野にメールをし許可を取ること。

出欠確認について

出欠確認は出席確認システムで行う。授業中に記名で行うものは補助的なものなので注意すること。代筆代弁不可。万が一、不正が行われたと認められる場合は相応の対処をするので注意すること。

HPについて

授業の連絡や講義ノート、テストの問題・解答などはHPで公開する予定である。HPのURLは

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/appl/2017/math/ohno/ohno.htm>

である。“工学部→在校生・保証人の方へ→工学基礎部門→数学教室→大野博道”とたどっても見ることができる。講義ノートには授業ではできなかった問題の解説なども載せる予定である。

質問等について

質問についてはいつでも受け付ける。授業中であっても、いつでも質問してかまわない。また、いつでも研究室を訪れてよい。メールによる質問も受け付ける。数学の質問以外はメールの方が対応しやすい。メールアドレスは“h_ohno@shinshu-u.ac.jp”である。

その他の注意

授業中に周りの人の集中力を削ぐような行為は慎むこと。特に、遅刻、私語、教室への出入りはできる限りしないこと。ただし、授業内容に関する友人への質問等は推奨する。